

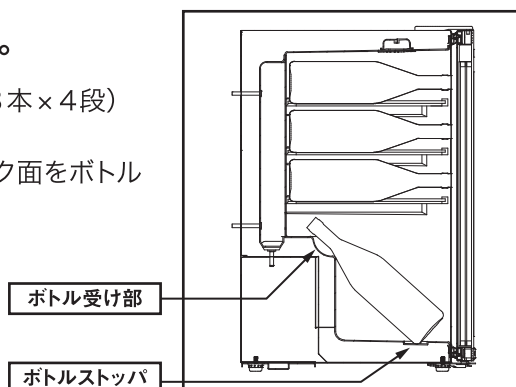
収納方法

SAB-50G／90G

SAB-50Gと、SAB-90Gの下部屋は、収納方法が同じです。

- ① 各段に3本ワインボトルが収納可能です。(SAB-90Gの上部屋は3本×4段)
- ② 最下段は、ワインの底面をボトルストッパに合わせ、ワインのコルク面をボトル受け部に合わせて斜めに収納できます。

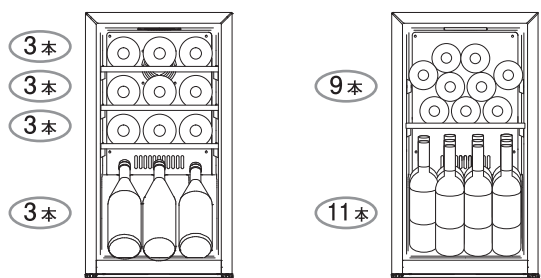
- ワイン収納をする前に棚を手前に引き出せることをご確認ください。
- SAB-90Gの中仕切板の耐荷重は25kgです。
一升瓶8本を収納する場合に、収納瓶以上の荷重をかけることはお控えください。



SAB-50G

標準収納本数 **12 本**

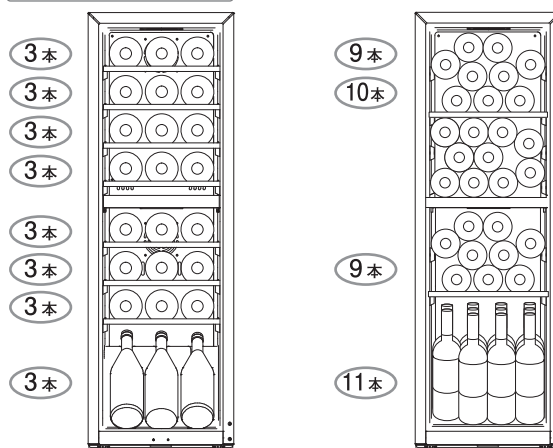
最大収納本数 **20 本**



SAB-90G

標準収納本数 **24 本**
(12本×上下2部屋)

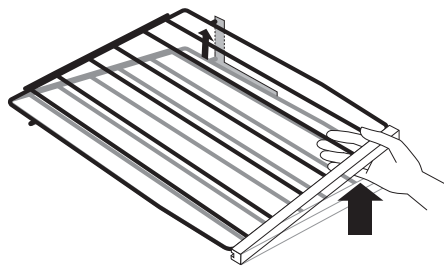
最大収納本数 **39 本**



※ワイン同士が重なった状態で保存すると、庫内の空気循環が悪くなります。温湿度の均一化に時間を要しますこと予めご了承ください。

◆ 棚の外し方

棚が奥まで入った状態で、棚の片方の突起部分を側面のタテの溝に沿って持ち上げると外せます。



⚠ 警告



上段部分に集中してワインを収納しないでください。
ワインの荷重で重量が上部に集まると製品が転倒しやすくなります。

⚠ 注意



棚を無理に引っ張らない。
棚破損の原因になります。



棚を手前引き出したままの状態絶対にワインを収納しないでください。
ボトルが落ちてワインの破損や怪我の原因となります。



ワインの底面を手前側にして収納することは極力お控えください。
ワインの取り出し時に、ボトルに付着した水分により手が滑り、ワインを落下させてしまう恐れがあります。また庫内灯の光が届き難くなるなどワインセラーの美観を損なう場合があります。



ワインのボトルに結露が発生する場合があります。
使用環境や季節、設定温度によっては、ビンテージワインのコルクやラベル(エチケット)上に黴が繁殖したり、ワインのボトルに結露が発生する場合があります。予めラップなどでワインラベルを保護しておくことをお勧めいたします。



一枚の棚の上にワインを11本以上積まないようにして下さい。
ワインの過重に耐えられず棚が破損する恐れがあります。



ワインの上にワインを積んで収納することは極力お控えください。
庫内の温度湿度ムラの原因となり、ワインの熟成に影響する可能性があります。

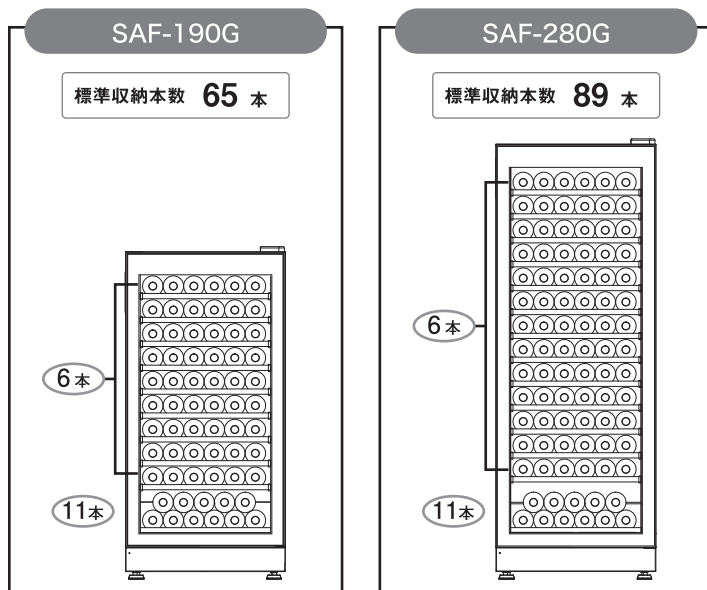


扉の開閉頻度は最小限でご使用下さい。
頻繁に圧縮機が動くことで、製品の耐久性や電気代に差が生じます。また、庫内の温湿度が不安定になったり、扉開閉時の振動がワインに伝わる場合があります。※圧縮機(コンプレッサー)やファンの振動音はワインには伝わらない設計です。

SAF-190G/280G

- ① SAF-190GとSAF-280Gは、各段にボルドーボトル(最大直径75mm以内のもの)6本のワインボトルが収納可能です。
- ② 再下段はスライド式になっていませんが、ワイン6本の上にワイン5本を乗せ、最大11本の収納が可能なスペースとなっています。

- 標準的なボルドータイプのボトル換算です。
- 別売の木製棚を追加いただくことで、収納方法・本数は変わります。
- 木製棚は均一ではないため、棚のピッチ間隔が段によって5mm前後誤差がある場合があります。
- ワイン収納をする前に棚を手前に引き出せることをご確認ください。



⚠ 警告



スライド棚を手前方向以外に引っ張る等の圧力を掛けないでください。
故障の原因となります。



スライド棚を全段引き出してのワイン補充・陳列はおやめください。
セラーが転倒してケガをする恐れがあります。



一枚の棚の上にワインを11本以上積まないようにしてください。
ワインの過重に耐えられず棚が破損する恐れがあります。



上段部分に集中してワインを収納しないでください。
ワインの荷重で重量が上部に集まると製品が転倒しやすくなります。

⚠ 注意



扉の開閉や開いたままの状態はできる限りお控えください。
長時間扉を開けた状態が続くと水分過多になり水漏れの原因になります。

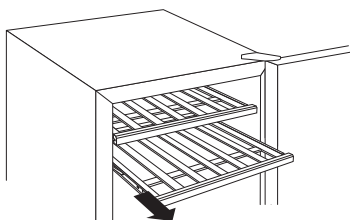
◎湿度が出にくい場合は、市販のバットなどのトレイに水を入れて水分を補ってください。(全機種共通)

SAF-190G/280G スライド棚の取り外しについて

SAF-190G/SAF-280Gは、以下の手順でスライド棚の取り外しが可能です。

ブルゴーニュサイズ以上の太いボトルを収納する際は、棚を取り外してのご使用をお勧めします。

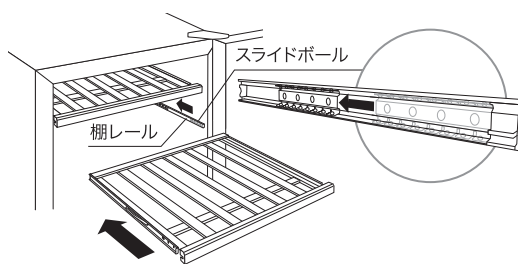
- ① スライド棚を手前に引き出します。



◆ご注意

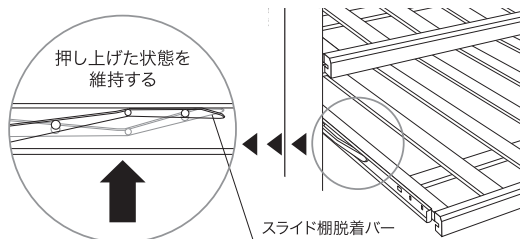
潤滑剤が手に付着するため、軍手などを着用して取り外しをお願いします。

◆スライド棚を戻す場合

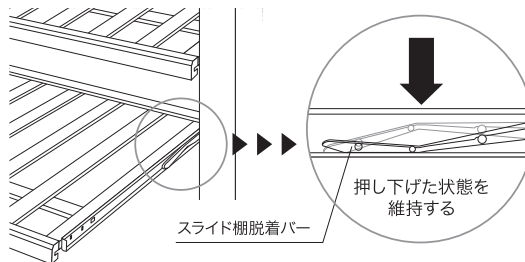


- ① 棚レールのスライドボールを奥のストッパーまで移動してください。
※スライドボールは鋭利な箇所がありますのでご注意ください。
- ② 棚を棚レールに押し込んでください。

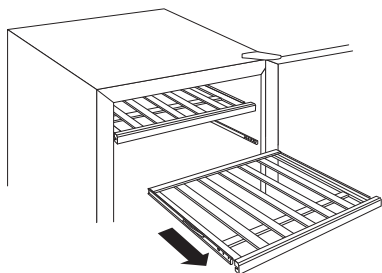
- ② 棚左側のスライド棚脱着バーを上押しします。



- ③ 棚右側のスライド棚脱着バーを下押しします。



- ④ ②と③の状態を維持したまま棚を手前に引くと棚が外れます。



- ⑤ 棚固定レールは、手前側を上あげた後、手前に引くと外すことができます。

